

# 2026 年度 中央大学 学術講演会

テーマ一覧  
講師紹介



## 目次

### 1. テーマ・講演概要

#### 法律 (P.1~4)

A-1	「ビジネスと人権」とは	法学部教授	<a href="#">井川 志郎</a>	【対面】
A-2	育成就労制度と外国人の人権	法学部教授	<a href="#">井川 志郎</a>	【対面】
A-3	特殊詐欺と刑事法	法学部教授	<a href="#">只木 誠</a>	【対面】
A-4	医師によるALS患者殺人事件をめぐる	法学部教授	<a href="#">只木 誠</a>	【対面】
A-5	大規模災害や特殊感染症のパンデミックの発生と法	法学部教授	<a href="#">只木 誠</a>	【対面】
A-6	医療過誤事例と刑法	法学部教授	<a href="#">只木 誠</a>	【対面】
A-7	「犯罪」とはなにか、「刑罰」とは何か	法学部教授	<a href="#">只木 誠</a>	【対面】
A-8	フェイクニュース・陰謀論と民主主義の未来	法学部教授	<a href="#">橋本 基弘</a>	【対面】
A-9	洋上風力発電ってどうなっているの？：法から考える	法学部教授	<a href="#">洞澤 秀雄</a>	【対面】 【オンライン】
A-10	生前贈与と相続税	商学部教授	<a href="#">阿部 雪子</a>	【対面】 【オンライン】
A-11	国際課税ルールを読み解く	商学部教授	<a href="#">阿部 雪子</a>	【対面】 【オンライン】
A-12	温故知新で読み解く民事裁判の歩み	法務研究科教授	<a href="#">小林 学</a>	【対面】
A-13	簡単にできる！？本人訴訟の現在	法務研究科教授	<a href="#">小林 学</a>	【対面】
A-14	AIは法システムの破壊者か	法務研究科教授	<a href="#">佐藤 信行</a>	【対面】
A-15	PTAで悩んでいませんか？	法務研究科教授	<a href="#">土田 伸也</a>	【対面】
A-16	憲法改正を考える	法学部教授	<a href="#">橋本 基弘</a>	【対面】

#### 経済 (P.5~6)

B-1	金利上昇を味方にする金融知識	経済学部准教授	<a href="#">近廣 昌志</a>	【対面】
B-2	円安と円高に対応する資産運用の世界	経済学部准教授	<a href="#">近廣 昌志</a>	【対面】
B-3	キャッシュレス世界の新しい方向性	経済学部准教授	<a href="#">近廣 昌志</a>	【対面】
B-4	金利の仕組みを学ぶ	経済学部准教授	<a href="#">近廣 昌志</a>	【対面】
B-5	上場廃止を狙う、株式銘柄との付き合い方	経済学部准教授	<a href="#">近廣 昌志</a>	【対面】
B-6	サナエノミクスと地方創生	経済学部教授	<a href="#">山崎 朗</a>	【対面】 【オンライン】
B-7	データで見る日本経済	商学部教授	<a href="#">江口 匡太</a>	【対面】

#### 国際・グローバル化 (P.7)

C-1	オリンピックの今後を考える	法学部教授	<a href="#">工藤 裕子</a>	【対面】 【オンライン】
C-2	中国の将来 日本の針路	国際経営学部教授	<a href="#">深町 英夫</a>	【対面】 【オンライン】
C-3	中国政治体制100年	国際経営学部教授	<a href="#">深町 英夫</a>	【対面】 【オンライン】
C-4	台湾海峡問題とは何か	国際経営学部教授	<a href="#">深町 英夫</a>	【対面】 【オンライン】

#### ICT・科学・環境 (P.8~11)

D-1	生成AIとは何か	法学部教授	<a href="#">工藤 裕子</a>	【対面】 【オンライン】
D-2	AI&ビッグ・データ時代のプライバシー	法学部教授	<a href="#">工藤 裕子</a>	【対面】 【オンライン】
D-3	精密農業の社会実装とアグリDX	商学部教授	<a href="#">斎藤 正武</a>	【対面】
D-4	海洋プラスチック汚染から学ぶエコライフ	商学部教授	<a href="#">西川 可穂子</a>	【対面】 【オンライン】
D-5	SNSの分析から技術に対する不安感を把握する	理工学部教授	<a href="#">庄司 裕子</a>	【対面】
D-6	AI・データサイエンス時代の健康にまつわる意思決定	理工学部准教授	<a href="#">竹内 文乃</a>	【対面】 【オンライン】
D-7	ニューロマーケティング開発の最前線	理工学部教授	<a href="#">檀 一平太</a>	【対面】
D-8	生活における「音」の効果	理工学部教授	<a href="#">戸井 武司</a>	【対面】 【オンライン】
D-9	生成AIが変えるビジネス	理工学部教授	<a href="#">生田目 崇</a>	【対面】 【オンライン】
D-10	PFAS規制の展望と除去・分解技術の現在	理工学部教授	<a href="#">山村 寛</a>	【対面】 【オンライン】
D-11	大学は今、何を教えているのか	総合政策学部准教授	<a href="#">中村 周史</a>	【対面】
D-12	仕事と暮らしに役立つAI	総合政策学部准教授	<a href="#">中村 周史</a>	【対面】
D-13	最新AIの活用方法	国際情報学部教授	<a href="#">飯尾 淳</a>	【対面】
D-14	来るべきSociety 5.0な社会とは	国際情報学部教授	<a href="#">飯尾 淳</a>	【対面】
D-15	データビジュアライゼーションの世界	国際情報学部教授	<a href="#">飯尾 淳</a>	【対面】

#### 地域・社会・政治 (P.12~13)

E-1	ポピュリズムとは何か	法学部教授	<a href="#">工藤 裕子</a>	【対面】 【オンライン】
E-2	ハイモビリティとローモビリティの対立	経済学部教授	<a href="#">山崎 朗</a>	【対面】 【オンライン】
E-3	人口減少時代の地域創生のデザイン	経済学部教授	<a href="#">山崎 朗</a>	【対面】 【オンライン】
E-4	人口統計にまつわる誤解	経済学部教授	<a href="#">和田 光平</a>	【対面】
E-5	備災：10のキーワード	理工学部教授	<a href="#">谷下 雅義</a>	【対面】
E-6	洪水とともに生きる社会へー 流域治水と“納得”のつく合意形成	理工学部教授	<a href="#">手計 太一</a>	【対面】
E-7	考古遺跡にみる世界遺産	文学部教授	<a href="#">小林 謙一</a>	【対面】
E-8	人の行動を科学する方法	国際情報学部教授	<a href="#">飯尾 淳</a>	【対面】

#### 人文・文化 (P.14~17)

F-1	人生100年時代の「食」を考える	法学部教授	<a href="#">工藤 裕子</a>	【対面】 【オンライン】
F-2	ラーメンと人類史	文学部教授	<a href="#">阿部 幸信</a>	【対面】
F-3	漢詩と日本人	文学部教授	<a href="#">阿部 幸信</a>	【対面】
F-4	東洋学誕生記	文学部教授	<a href="#">阿部 幸信</a>	【対面】
F-5	万里の長城とユーラシアの歴史	文学部教授	<a href="#">阿部 幸信</a>	【対面】
F-6	金印から読み解く中国古代王朝	文学部教授	<a href="#">阿部 幸信</a>	【対面】
F-7	日本人の心の原点を知る	文学部教授	<a href="#">大川 真</a>	【対面】
F-8	皇位継承の精神史	文学部教授	<a href="#">大川 真</a>	【対面】
F-9	遺跡発掘でさぐる縄文の暮らし	文学部教授	<a href="#">小林 謙一</a>	【対面】
F-10	災害の考古学	文学部教授	<a href="#">小林 謙一</a>	【対面】
F-11	遺跡に見る日本古代の宗教観	文学部教授	<a href="#">小林 謙一</a>	【対面】
F-12	考古学入門	文学部教授	<a href="#">小林 謙一</a>	【対面】
F-13	文化遺産と博物館	文学部教授	<a href="#">西川 広平</a>	【対面】 【オンライン】
F-14	記録された災害史	文学部教授	<a href="#">西川 広平</a>	【対面】 【オンライン】
F-15	水資源の歴史学	文学部教授	<a href="#">西川 広平</a>	【対面】 【オンライン】

## 教育・心理・哲学 (P.18)

G-1	聴覚の謎に迫る！口	理工学部教授	<a href="#">戸井 武司</a>	【対面】【オンライン】
G-2	異文化間交流の世界	国際情報学部教授	<a href="#">飯尾 淳</a>	【対面】
G-3	AI時代の教育と未来を考える口	法務研究科教授	<a href="#">佐藤 信行</a>	【対面】

## ビジネス (P.19~20)

H-1	個人の強さと組織の弱さ	商学部教授	<a href="#">三浦 俊彦</a>	【対面】
H-2	日本マンガ・アニメの強さの秘密	商学部教授	<a href="#">三浦 俊彦</a>	【対面】
H-3	日本の消費者はなぜ品質に厳しいのか	商学部教授	<a href="#">三浦 俊彦</a>	【対面】
H-4	クールジャパンの起源に迫る	商学部教授	<a href="#">三浦 俊彦</a>	【対面】
H-5	暗号資産の将来を考える	戦略経営研究科教授	<a href="#">杉浦 宣彦</a>	【対面】【オンライン】

## その他 (P.21)

I-1	中央大学オリンピック第1号	商学部教授	<a href="#">市場 俊之</a>	【対面】
I-2	裏切るか、信じるか：ゲーム理論で考える人間の選択	商学部教授	<a href="#">江口 匡太</a>	【対面】
I-3	高齢者の肩の痛みと治療	理工学部准教授	<a href="#">八木 茂典</a>	【対面】
I-4	高齢者の膝の痛みと治療	理工学部准教授	<a href="#">八木 茂典</a>	【対面】

## 2. 講師紹介

法学部教員・・・P.22~24

経済学部教員・・・P.25~26

商学部教員・・・P.27~29

理工学部教員・・・P.30~34

文学部教員・・・P.35~36

総合政策学部教員・・・P.37

国際経営学部教員・・・P.38

国際情報学部教員・・・P.39

法務研究科教員・・・P.40~41

戦略経営研究科教員・・・P.42

【法律】

A-1	井川 志郎	イカワ シロウ	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<p>「ビジネスと人権」とは —労働法学の観点から—</p> <p>[講演概要]</p> <p>今日、様々な場面で「ビジネスと人権」という言葉を目にします。これは、実務でも学界でも同じです。しかし、この概念の意味するところが正確に理解されているのかどうか、疑問を感じることがあります。いったい何故、そして何が、この概念のもとで求められているのでしょうか。労働法学の見地から、基礎的なことを解説したいと思います。</p>			
A-2	井川 志郎	イカワ シロウ	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<p>育成就労制度と外国人の人権</p> <p>[講演概要]</p> <p>今般、外国人技能実習制度を発展的に解消するものとして、育成就労制度が創設されることになりました。この制度では、かねてより問題となってきたいくつかの事項について、外国人労働者の保護強化のための施策が講じられたところですが、しかし、むしろ保護を後退させたのではないかと疑われるポイントもあります。本講演では、そうした育成就労制度の問題点を明らかにし、今後の制度のあるべき姿を考えていただきたいと思います。</p>			
A-3	只木 誠	タダキ マコト	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<p>特殊詐欺と刑事法</p> <p>—特殊詐欺に対応する刑事法・裁判所の動き—</p> <p>[講演概要]</p> <p>近年、特殊詐欺の発生が後を絶たないなか、詐欺罪、窃盗罪について早い時点で未遂の成立を認め、また、共犯を広く認めるという、従来の判例理論にかわる新たな判断が最高裁判所で示された。これを受けて、受け子・出し子といった末端の行為者のみならず犯罪組織の上位者にまで捜査・逮捕の手を伸ばすことが可能となり、被害金の回収の試みもより実効性あるものとなっている。このような現況の刑事法の働きかけについて検討する。</p>			
A-4	只木 誠	タダキ マコト	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<p>医師によるALS患者殺人事件をめぐって</p> <p>—安楽死・尊厳死の問題を考えながら—</p> <p>[講演概要]</p> <p>先年、2人の医師が、本人の依頼のもと薬物を投与して難病ALS患者を殺害したとして逮捕された事件は世間に大きな衝撃を与えた。医学・科学の進歩に伴い、終末期医療の場面で生じている少なからぬ葛藤や相克に喫緊の法的対応が求められている現在、安楽死・尊厳死などにどのように向き合っていくべきか。日本からの新規加入者も指摘されるヨーロッパの安楽死団体の問題にも触れながら、現代における「死」の問題を考える。</p>			

A-5	只木 誠	タダキ マコト	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
大規模災害や特殊感染症のパンデミックの発生と法 —生命と法について考える—			
[講演概要]			
大規模災害時等に傷病の程度や緊急性に応じて医療措置の優先順位を決するトリアージにおいて、また、先の新型コロナウイルス感染症パンデミックの際の、現場での保有数が限られていたエクモ（ECMO：体外式膜型人工肺）装置の使用において、患者の優先順位づけは「生命の比較衡量の禁止」という原則に反しないのか。優先度の低い傷病者への医師の義務違反は発生しないのか。これらにかかる法的問題について、法的な立場から検討する。			
A-6	只木 誠	タダキ マコト	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
医療過誤事例と刑法			
[講演概要]			
近時、医学医療技術が飛躍的に進歩するなか、同時にまた、医療の現場においては、医療従事者による過失事故すなわち医療過誤の案件も多く報告され、なかには大きな社会問題となった事例も存している。この医療過誤事故の問題について、刑法的にはどのような対応がなされているのか、また、今後なされていくべきであるのかを考える。			
A-7	只木 誠	タダキ マコト	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
「犯罪」とはなにか、「刑罰」とは何か —少年法も取り上げながら—			
[講演概要]			
刑法が誕生して100年余が経過し、裁判が市民の手に委ねられる現在、刑法もまた市民生活において理解容易なものでなければならない。犯罪とは何か、犯罪はいかなる要件をもって成立するのか、刑罰とは何か、少年法とは何か等、日常生活における法との関わりを分かり易く解説する。			
A-8	橋本 基弘	ハシモト モトヒロ	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
フェイクニュース・陰謀論と民主主義の未来			
[講演概要]			
ウソやミスリーディングな表現がネット上にあふれています。これらは私たち個人の生命や財産に被害を及ぼすだけでなく、民主主義社会を根底から覆そうとしています。AIによるディープフェイクがこの混乱に拍車をかけています。では、今、私たちはどう考え、いかに振る舞うべきなのでしょう。			
A-9	洞澤 秀雄	ホラサワ ヒデオ	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】 【オンライン】			
洋上風力発電ってどうなっているの？ : 法から考える			
[講演概要]			
ニュースにおいて、海での洋上風力発電についてたまに聞くことがあるでしょう。特に2025年8月に、三菱商事グループの3海域での事業からの撤退は、大きく報道されました。こうした洋上風力について、陸上の風力とは制度的にどんな違いがあるのか？地域、自治体、国がどのように関わるのか？など、法制度の観点からせまってゆきます。			

<b>A-10</b>	<b>阿部 雪子</b>	<b>アベ ユキコ</b>	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式 : 【対面】【オンライン】</b>			
<b>生前贈与と相続税</b>			
<b>ー 相続時精算課税制度のポイントー</b>			
[講演概要]			
<p>本講演では、生前贈与と相続税の関係を整理した上で、判例・課税実務の考え方も踏まえつつ、相続時精算課税制度の仕組みと趣旨をわかりやすく解説する。</p> <p>生前贈与は相続税対策として注目されがちであるが、制度の選択によっては将来の税負担や課税関係に大きな影響を及ぼす。暦年課税と相続時精算課税制度との違いや効果を整理し、税制改正のポイントにも触れつつ、本制度を理解するための視点を提示する。</p>			
<b>A-11</b>	<b>阿部 雪子</b>	<b>アベ ユキコ</b>	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式 : 【対面】【オンライン】</b>			
<b>国際課税ルールを読み解く</b>			
<b>ー 判例で学ぶ国際課税ー</b>			
[講演概要]			
<p>本講演では、国境を越える経済活動の拡大に伴い問題となっている国際的な租税回避を防止するための課税ルールについて、判例を手がかりにわかりやすく解説する。具体的には、海外子会社との取引価格を適正に調整する移転価格税制や、いわゆるタックスヘイブンを対策税制の基本的な仕組みと役割を紹介する。専門的になりがちな国際課税の問題を、具体的な事例や裁判例を通じて理解することを目指す。</p>			
<b>A-12</b>	<b>小林 学</b>	<b>コバヤシ マナブ</b>	<a href="#">法務研究科教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式 : 【対面】</b>			
<b>温故知新で読み解く民事裁判の歩み</b>			
<b>ー 決闘裁判からAI裁判までー</b>			
[講演概要]			
<p>民事裁判制度の歴史、とりわけ、中世の決闘裁判から法に基づく現代の裁判に至る流れを眺めたうえで、これからのAI裁判への可能性を考察します。過去の歴史を辿ることで、変わるもの、変わらぬもの、あるいは、根底に流れるものを浮き彫りとして、テクノロジーの活用を踏まえた民事裁判の未来を見据える視点を獲得できる機会となることを目指します。</p>			
<b>A-13</b>	<b>小林 学</b>	<b>コバヤシ マナブ</b>	<a href="#">法務研究科教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式 : 【対面】</b>			
<b>簡単にできる！？本人訴訟の現在</b>			
<b>ー AIによる本人訴訟支援ー</b>			
[講演概要]			
<p>わが国では弁護士等の法専門家を訴訟代理人としなくても、自分で民事訴訟を行うこと（これを「本人訴訟」といいます）は認められています。とはいえ、法専門家のサポートを受けずに、民事訴訟の当事者として必要とされる行為を行うことは、通常困難です。そうしたなか、昨今のIT、AIなどのテクノロジーの発展により、本人訴訟支援のさまざまなサービスが提供されています。そこで、本講演では、民事訴訟の基本的な流れを眺めたうえで、AIによる本人訴訟支援の可能性を考える機会を提供することを予定しています。</p>			

<b>A-14</b>	<b>佐藤 信行</b>	<b>サトウ ノブユキ</b>	<a href="#">法務研究科教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式</b> : <b>【対面】</b>			
<b>AIは法システムの破壊者か</b>			
[講演概要]			
<p>現在急速にAIが発達してきています。これまでも、科学技術の発達法システムに大きな影響を与えてきましたが、AIの影響は質的に大きな違いがあると考えられます。私たちの法システムは「人」の行為を規律するものであって、「人」ではないが「人のように振る舞うAI」を想定していないことから、AIが法システムの破壊者となるのではという懸念すら生じています。講演では、法発展の歴史を踏まえての問題を考えます。</p>			
<b>A-15</b>	<b>土田 伸也</b>	<b>ツチダ シンヤ</b>	<a href="#">法務研究科教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式</b> : <b>【対面】</b>			
<b>PTAで悩んでいませんか？</b>			
<b>—PTAを法的観点から考える—</b>			
[講演概要]			
<p>現在、PTAをめぐる様々な問題が指摘されています。本講演では、その中で、（1）PTAには必ず入らないといけないのか、（2）PTAに加入していない世帯の児童生徒はPTAの行事等から排除されても構わないのか、（3）PTAによる学校への寄付は果たしてまたいかなる範囲で許されるのか、という問題を取り上げます。</p> <p>また、PTA適正化条例（案）についても、ご紹介したいと思います。</p>			
<b>A-16</b>	<b>橋本 基弘</b>	<b>ハシモト モトヒロ</b>	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式</b> : <b>【対面】</b>			
<b>憲法改正を考える</b>			
[講演概要]			
<p>高市首相が再選されることになり、憲法改正の議論を加速化させるという姿勢が明らかにされました。憲法改正権を持つ私たち国民はこの姿勢に対してどう向き合うべきなのでしょう。改正の賛否にかかわらず、まずきちんと憲法や憲法改正について考えておく必要があると思います。この講演では、憲法改正を考えるために必要な知識や論点について話したいと考えています。</p>			

【経済】

B-1	近廣 昌志	チカヒロ マサシ	<a href="#">経済学部准教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>金利上昇を味方にする金融知識</b></p> <p>—資産運用の誤解を解く—</p> <p>[講演概要]</p> <p>金利が上昇すると経済に悪影響だと思いが少なくありません。しかし金利が異常に低いことで生じる弊害を計り知れず、むしろ金利のある世界は私の生活や企業経営を豊かにします。</p> <p>この講演では、人生を設計に有効なマネーの考え方を紹介します。</p>			
B-2	近廣 昌志	チカヒロ マサシ	<a href="#">経済学部准教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>円安と円高に対応する資産運用の世界</b></p> <p>—資産と負債のバランス—</p> <p>[講演概要]</p> <p>円安になって輸出企業の収益が上がると日本経済にとって良いと考えている人がいますが、それは誤謬です。為替の仕組みを理解していないと、輸出が増大すれば日本がもうかると考えてしまいます。円安になっても円高になっても日本のマネー量は実は変わりません。大学生に戻ったつもりで勉強できる講座を提供します。</p> <p>円の対外的価値の変動に対して、資産と負債のバランスを整えれば、外為レートの変動で家計や資産形成のショックを和らげることが可能です。</p>			
B-3	近廣 昌志	チカヒロ マサシ	<a href="#">経済学部准教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>キャッシュレス世界の新しい方向性</b></p> <p>—預金のトークン化こそキャッシュレスの本命—</p> <p>[講演概要]</p> <p>電子マネー、QR決済、ステーブルコイン、中央銀行デジタル貨幣（CBDC）など、現金を用いない支払手段は既に深く浸透しています。しかしそれらはキャッシュレスの本命とは言えません。</p> <p>これからはじまる預金のトークン化について仕組みを紹介し、それをもとにマネーが創造される仕組みを解説します。きっと「常識」の誤りに気づき本当の金融経済の仕組みを理解していただくことができると思います。</p>			
B-4	近廣 昌志	チカヒロ マサシ	<a href="#">経済学部准教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>金利の仕組みを学ぶ</b></p> <p>—生活に必要な金利の知識と理解—</p> <p>[講演概要]</p> <p>金利のある世界への回帰が始まっています。企業経営者はもとより個人でもいよいよ金利の仕組みと知識が生活を左右します。</p> <p>金利上昇の時代に何もしないことの危険度が増しています。悪徳なローン金利を見抜く方法なども含めて賢く生きるための金利のお話をさせていただきます。</p>			

<b>B-5</b>	<b>近廣 昌志</b>	<b>チカヒロ マサシ</b>	<a href="#">経済学部准教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式 : 【対面】</b>			
<b>上場廃止を狙う、株式銘柄との付き合い方</b> <b>—アクティビストの行動と経営者の葛藤—</b> [講演概要] 上場企業は資金調達のために上場を維持させているわけではありません。 高株価経営へのシフトが主流になる中、今後は逆に上場廃止を狙う企業が増加してきます。 最近のアクティビストの行動やそれに対する経営者の経営方針や対策などから、株式を購入する際のひとつのヒントになるよう解説します。			
<b>B-6</b>	<b>山崎 朗</b>	<b>ヤマサキ アキラ</b>	<a href="#">経済学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式 : 【対面】 【オンライン】</b>			
<b>サナエノミクスと地方創生</b> <b>—積極財政は地方の自立を促すか—</b> [講演概要] 石破政権下での地方創生1.0および2025年から開始された地方創生2.0は、高市政権の誕生によってどのように変容していくのであろうか。高市早苗首相は、所信表明演説で「地方創生」という用語を一度も使用しなかったが、地方創生に関わる新しい戦略をいくつか提示した。これからそれらの戦略がどのように具体化していくかによって、地方創生は大きく変化するはずである。			
<b>B-7</b>	<b>江口 匡太</b>	<b>エグチ キョウタ</b>	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式 : 【対面】</b>			
<b>データで見る日本経済</b> [講演概要] 戦後復興、高度成長、バブル経済、失われた30年…、日本経済の変遷をデータで視覚的に振り返ります。アベノミクスって何だったのか？非正規雇用がどれだけ増えたのか？女性活躍は進んでいるのか？政府の借金はどれくらいあるのか？こうした素朴な疑問について、データをもとに経済学の基本的な考え方を踏まえて解説します。			

【国際・グローバル化】

C-1	工藤 裕子	クドウ ヒロコ	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】 【オンライン】			
<p><b>オリンピックの今後を考える</b></p> <p><b>—メガ・スポーツ・イベントの意味と持続可能性—</b></p> <p>[講演概要]</p> <p>オリンピックやサッカーのワールドカップなどのメガ・スポーツ・イベントは、開催都市や国家の象徴であり、地元への経済効果も期待されるため、世界中の都市や国家はこれまで、これらのイベントを誘致しようと躍起となってきた。最近しかし、立候補する都市や国家の減少、撤退も見られる。ミラノ・コルティナ冬季五輪、そしてサッカーのワールドカップがカナダ・メキシコ・アメリカにて開催される2026年、これからのメガ・スポーツ・イベントの意義と可能性を検討する。</p>			
C-2	深町 英夫	フカマチ ヒデオ	<a href="#">国際経営学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】 【オンライン】			
<p><b>中国の将来 日本の針路</b></p> <p><b>—150年の歴史から考える—</b></p> <p>[講演概要]</p> <p>約半世紀におよぶ中国の飛躍的な発展は、昨今の「一帯一路」「海洋強国」といったスローガンに見られるように、国際秩序の再編を促しつつあります。これは歴史的な中華帝国の再興と見なされることもありますが、千数百年にわたり隣国であった日本にとっては、きわめて重要な意味を持つ趨勢です。相互に強く影響しあってきた約150年におよぶ近現代史を踏まえて、両国の今後について巨視的に考えます。</p>			
C-3	深町 英夫	フカマチ ヒデオ	<a href="#">国際経営学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】 【オンライン】			
<p><b>中国政治体制100年</b></p> <p><b>—なぜ共産党の統治は強靱なのか—</b></p> <p>[講演概要]</p> <p>近年、G7をはじめとする西側諸国では自由民主主義の危機が叫ばれる一方、中国ではコロナ禍や経済減速を経ても、共産党の統治が動揺することなく強靱さを示しています。その理由を、数千年におよぶ王朝支配の歴史を持つ中国人が、近代文明に対応しうる政治体制を模索してきた、1世紀あまりにおよぶ歴史的経緯から探ります。</p>			
C-4	深町 英夫	フカマチ ヒデオ	<a href="#">国際経営学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】 【オンライン】			
<p><b>台湾海峡問題とは何か</b></p> <p><b>—その歴史的な背景—</b></p> <p>[講演概要]</p> <p>昨今しばしば日本でも「台湾有事」が話題に上り、日中関係の焦点ともなっていますが、そもそも海峡をはさんだ中国大陆と台湾との関係が、なぜ・どのように国際問題となったのでしょうか。台湾海峡問題は日本にとって、どのような意味を持つのでしょうか。海峡兩岸の複雑な関係を、その歴史的背景から探ります。</p>			

【ICT・科学・環境】

D-1	工藤 裕子	クドウ ヒロコ	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】【オンライン】			
<p><b>生成AIとは何か</b></p> <p>—生成AIの可能性と課題、そして限界—</p> <p>[講演概要]</p> <p>ChatGPTなどの生成AIの話題を聞かない日はないくらい、最近は生成AIの話で溢れている。しかし、生成AIが従来のAIとどのように異なるのか、どのような特徴があり、何が出来るのか、限界は何か、などについて意外と知られていないことも多い。生成AIは万能ではなく、出来ないことや苦手なこともある。そもそも生成AIとは何か、生成AIによって可能となる技術やサービスにはどのようなものがあるか、課題や危険性はないのか、などについて考える。</p>			
D-2	工藤 裕子	クドウ ヒロコ	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】【オンライン】			
<p><b>AI&amp;ビッグ・データ時代のプライバシー</b></p> <p>—プラットフォームと個人情報保護との関係—</p> <p>[講演概要]</p> <p>GAFANAなどのプラットフォームが提供するサービスを使わない日はないという向きも多いであろうが、その際、自らの個人情報やプライバシーをどれだけ意識しているだろうか。デジタル化、特にAIやビッグ・データの急激な発展は、個人のライフスタイルのみならず、経済や産業のあり方をも変えつつある。このような時代に求められるデジタル・リテラシーとして、個人情報やプライバシーの保護の必要性や方法について考える。</p>			
D-3	斎藤 正武	サイトウ マサタケ	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>精密農業の社会実装とアグリDX</b></p> <p>—データ駆動型農業の方法論と展望—</p> <p>[講演概要]</p> <p>精密農業は、センサ、ドローン、AI解析などの情報技術を活用し、農業生産を高精度に制御するデータ駆動型農業として注目されている。本講演では、精密農業をデータ取得・分析・意思決定の三層モデルとして整理し、その学術的意義と社会実装上の課題を技術経営の視点から考察する。大規模農業から都市型農業までを射程に、農学・情報学・経営学を統合する情報農学の方法論と、アグリDXの今後の展望を示す。</p>			
D-4	西川 可穂子	ニシカワ カホコ	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】【オンライン】			
<p><b>海洋プラスチック汚染から学ぶエコライフ</b></p> <p>—プラスチックとどうやって付き合っていくべきか。—</p> <p>[講演概要]</p> <p>プラスチックは生活に欠かせない必需品であるが、近年は海洋プラスチック汚染が国際的にも問題視され、その実態が明らかになってきた。講演では、プラスチック汚染の実態とその原因について解説する。また、我々は今後どうやってプラスチックと付き合っていくべきか、将来世代に環境資源を残すために我々ができることを考えていきたいと思います。</p>			

D-5	庄司 裕子	ショウジ ヒロコ	<a href="#">理工学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<b>SNSの分析から技術に対する不安感を把握する</b>			
[講演概要]			
現在、テキストデータから感情分析が可能になってきている。この技術を使って、X（旧Twitter）などのSNS上のデータから、特定の話題についての人々の感情を把握することができる。我々は、コロナワクチンに対して複数の国の人々が抱く感情について比較検討した。			
D-6	竹内 文乃	タケウチ アヤノ	<a href="#">理工学部准教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】【オンライン】			
<b>AI・データサイエンス時代の健康にまつわる意思決定</b>			
<b>—過去事例で読み解くエビデンス—</b>			
[講演概要]			
喫煙、運動不足、食塩の過剰摂取…「健康に悪い」と言われることは数多存在しますが、それらはどのようにして「健康に悪い」と分かったのでしょうか？			
昨日食べたものでおなかを壊す、といった近い因果関係から、妊娠中の母体の栄養不足が生まれた子の循環器疾患発症リスクを高めるといったはるか遠い因果関係まで、我々はエビデンスを積み重ねてきました。AI・データサイエンス時代の健康情報との向き合い方をご一緒に考えませんか？			
D-7	檀 一平太	ダン イッペイタ	<a href="#">理工学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<b>ニューロマーケティング開発の最前線</b>			
<b>—ただし、最前線は評価されにくい件—</b>			
[講演概要]			
ニューロマーケティングとは、文字通り、ニューロサイエンスとマーケティングの融合分野である。その主流は、脳活動に関連した情報を生体から取得して、マーケティングに応用するというアプローチである。脳由来の情報を得ることで意識調査では得られない、無意識レベルの情報が得られると考えられているが、わが国では開発が遅れている。そこで、我々はこのような新手法の開発に挑み、脳の引き出しを開きテキストマイニングで認知構造を観る方法、視線が動く前に潜在意識の段階でブランド評価をする方法、脳の記憶集合を取り出して製品評価をする方法、商品の類似度をマップして数値化する新手法などを生み出しつつある。ただし、進みすぎて、周囲の評価が付いていかないが・・・			
D-8	戸井 武司	トイ タケシ	<a href="#">理工学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】【オンライン】			
<b>生活における「音」の効果</b>			
<b>—不快な騒音を快適な快音に変える音創り—</b>			
[講演概要]			
生活に身近な「音」は、機械などの不快な“騒音”と、音楽などの人を快適にする“快音”がある。静粛な生活環境になり「音」が着目される機会が増えている。ここでは、発生メカニズムから快適な「音」に変える快音化技術まで、最新の研究事例を交えてわかりやすく解説する。また、生活空間、オフィス空間や医療環境を快適にする取り組みや、「音」で付加価値をつけ家電製品や自動車の商品性を高める質感の高いものづくりについても紹介する。			

D-9	生田目 崇	ナマタメ タカシ	<a href="#">理工学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】 【オンライン】			
<b>生成AIが変えるビジネス</b>			
[講演概要]			
<p>ここ数年の生成AIの進化はまたもや我々の生活を変えようとしています。これまでの情報システムと異なり自然なやり取りによる情報のやりとりは企業活動にも多大な影響を与えています。業務の自動化・効率化、マーケティングの最適化、社内ナレッジの活用、顧客体験の向上、そして新規事業創出まで、ビジネスのあらゆる側面にゲームチェンジャーとして影響を与え、生産性向上と新たな価値創造を加速しています。反面で、正確性や著作権、情報漏洩などのリスク管理と人材育成が不可欠です。こうした現状についてお話しいたします。</p>			
D-10	山村 寛	ヤマムラ ヒロシ	<a href="#">理工学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】 【オンライン】			
<b>PFAS規制の展望と除去・分解技術の現在</b>			
[講演概要]			
<p>これまでに世界的にPFAS規制が叫ばれている中で、今後のPFASに対する規制について理解し、対策をしておくことが重要となります。また、PFASの除去・分解技術も様々なものが開発されており、活性炭やイオン交換だけではない選択肢も将来的に見えてきています。</p> <p>これらの規制や技術についての現在について、共有できればと思います。</p>			
D-11	中村 周史	ナカムラ チカフミ	<a href="#">総合政策学部准教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<b>大学は今、何を教えているのか</b>			
—AI時代の学び直し—			
[講演概要]			
<p>インターネットやAIの発達により、知識は誰でも簡単に手に入る時代になりました。では、わざわざ大学に通う意味はどこにあるのでしょうか。本講演では、大学で実際に行われているAI・データサイエンス教育を例に、知識以上に大学で育てたい力とは何かを紹介します。あわせて、変化の激しい時代を生きる私たち自身の「学び直し」についても、身近な視点から一緒に考えます。</p>			
D-12	中村 周史	ナカムラ チカフミ	<a href="#">総合政策学部准教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<b>仕事と暮らしに役立つAI</b>			
—便利さと注意点を知って上手に使う—			
[講演概要]			
<p>AIは、文章作成や調べもの、予定管理など、仕事や日常生活を助けてくれる身近な道具になっています。一方で、「鵜呑みにしてよいのか」「使い方を間違えるとどうなるのか」といった不安もあります。本講演では、実際に役立つ活用例を紹介しながら、やってはいけない使い方や注意したいポイントも分かりやすく解説します。安心してAIと付き合うためのヒントをお伝えします。</p>			

D-13	飯尾 淳	イイオ ジュン	<a href="#">国際情報学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<b>最新AIの活用方法</b> <b>—AI活用の具体例・その応用と留意点—</b> [講演概要] ChatGPTやGoogleのGemini、MicrosoftのCopilotなど、生成AIと呼ばれる新しいタイプの人工知能（AI）が、日常的に利用されるようになりました。本講演では、そのようなAIの効果的な使い方や応用事例について、具体例を交えて紹介、解説し、さらに、AI利用に関する原則的な考え方や、それらの利用に関する留意点を平易に解説します。			
D-14	飯尾 淳	イイオ ジュン	<a href="#">国際情報学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<b>来るべきSociety 5.0な社会とは</b> <b>—サイバーフィジカル技術を理解する—</b> [講演概要] 狩猟社会から農耕社会、工業社会を経て現在は情報社会、さらには高度情報社会に至りました。政府はこれからの社会を超スマート社会(Society 5.0)と定義し、新たな社会、ITの高度な利活用を前提とした社会の実現を目指しています。本講演では、Society 5.0とはどのような社会なのか、それをささえるサイバーフィジカルシステムとはどのようなものなのかを説明します。			
D-15	飯尾 淳	イイオ ジュン	<a href="#">国際情報学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<b>データビジュアライゼーションの世界</b> <b>—データを可視化し新たな知見を得る方法—</b> [講演概要] AIやデータサイエンスが注目を浴びて久しい昨今、データサイエンティストは世界でもっとも魅力的な職業とも言われています。ただし、実世界から得られるデータはさまざまで、その取扱いは一筋縄ではいかないこともまた事実。一説には、前処理が8割以上も占めているとも言われます。データサイエンスは実は泥臭い作業を伴うものなのです。本講演では、データを上手に可視化(ビジュアライズ)して説得力の高い情報提示をする方法を、具体的な事例を交えてご紹介します。			

【地域・社会・政治】

E-1	工藤 裕子	クドウ ヒロコ	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】 【オンライン】			
<p><b>ポピュリズムとは何か</b></p> <p>— 諸国の政権と選挙から考えるポピュリズムの実態と課題 —</p> <p>[講演概要]</p> <p>アメリカのトランプ政権のみならず、欧州、南米、アジアなど世界各国でポピュリズムの勢いが止まらない。ポピュリズム政権という一般的なには右派のイメージが強いが、左派ポピュリズムも存在する。そもそもポピュリズムとは何か。なぜポピュリズムは台頭してきたのか。2024年以降の諸外国の選挙および政局情勢を踏まえ、世界のポピュリズム政治家、政権の実態と課題を考える。</p>			
E-2	山崎 朗	ヤマサキ アキラ	<a href="#">経済学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】 【オンライン】			
<p><b>ハイモビリティとローモビリティの対立</b></p> <p>— 高速移動による広域化と低速移動による狭域化の併存する時代へ —</p> <p>[講演概要]</p> <p>高速道路（自家用車やバス）、新幹線、空港（航空機）による物理的な高速移動に加え、光の速度での伝達可能なインターネットによるデジタル通信による社会変革の一方で、リアル店舗や書店、映画館、高校の消滅（デジタルへの代替）によるアクセス距離・時間の増加、鉄道の廃線や減便、バス路線の減少などの公共交通の衰退、高齢者の歩行機能の劣化と免許返納などによる移動の困難化という「ローモビリティ化」も同時進行している。</p>			
E-3	山崎 朗	ヤマサキ アキラ	<a href="#">経済学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】 【オンライン】			
<p><b>人口減少時代の地域創生のデザイン</b></p> <p>— 自治体単位の地方創生を超えて —</p> <p>[講演概要]</p> <p>山崎朗『地域創生の新しいデザイン』中央経済社、2025年の内容をもとに、人口現状時代、グローバル時代、DX時代の地域創生のデザインについて論じる。地方創生ではなく地域創生という用語を使用しているのは、東京圏においても創生が必要となっているからである。</p>			
E-4	和田 光平	ワダ コウヘイ	<a href="#">経済学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>人口統計にまつわる誤解</b></p> <p>— 少子化・高齢化・人口減を数字から考える —</p> <p>[講演概要]</p> <p>少子化や高齢化、人口減少といった言葉は、私たちの身近な話題ですが、それらを示す人口統計は必ずしも正しく理解されているとは限りません。本講演では、ニュースなどでよく目にする人口の数字について、どのような誤解が生じやすいのかを、具体例を交えてわかりやすく解説します。人口統計の基本的な見方を通して、日本全体と地域それぞれの人口問題を冷静に捉え、将来を考えるための視点を共有します。</p>			

E-5	谷下 雅義	タニシタ マサヨシ	<a href="#">理工学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
備災 : 10のキーワード			
[講演概要]			
<p>気候変動の影響もあり、台風等に伴う豪雨災害も世界的に激甚化・頻発化している。2024年、能登では地震と豪雨という2度の災害が生じ、多数の道路閉塞・断水が生じ、関連死を含め、東日本大震災以降最大の687名の死者数となった。中央大学では多くの教員・卒業生が支援また調査研究活動を、またボランティアセンター（ボラセン）では、2024年3月以降7回、2泊3日のプログラムで支援活動を行ってきた、本講演では、備災に関する10のキーワードそしてボラセンの活動、学生の成長について紹介する。</p>			
E-6	手計 太一	テバカリ タイチ	<a href="#">理工学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
洪水とともに生きる社会へー 流域治水と“納得”のつく合意形成			
[講演概要]			
<p>近年の水害は、「想定外」という言葉では説明できない段階に入っている。堤防を高くするだけ、ダムを作るだけでは社会を守りきれない時代に、私たちはどのように洪水リスクと向き合うべきなのだろうか。</p> <p>本講演では、わが国で進む新しい治水政策「流域治水」を題材に、治水が専門家だけの問題ではなく、社会全体の合意の上に成り立つ営みであることを解説する。なぜ合意が必要なのか、なぜ難しいのか、そしてどのようにすれば納得感のある合意に近づけるのか。土木工学、河川工学の知見をベースに、暮らしと治水をつなぐ視点を提示する。</p>			
E-7	小林 謙一	コバヤシ ケンイチ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
考古遺跡にみる世界遺産			
ー地域おこしの一例としてー			
[講演概要]			
<p>「北海道・北東北の縄文遺跡群」が2021年に世界文化遺産に登録されました。そのほかにも日本には多くの考古遺跡があり、石見銀山、平泉、沖ノ島、百舌鳥・古市古墳群、佐渡金山などが世界遺産に登録されています。それらの内容を解説するとともに、世界遺産のメリット・デメリットや世界遺産への道筋などについて検討してみたいと思います。</p>			
E-8	飯尾 淳	イイオ ジュン	<a href="#">国際情報学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
人の行動を科学する方法			
ーゲームを用いた行動情報分析ー			
[講演概要]			
<p>ゲーミフィケーションという概念があります。難しいことを楽しく作業できたり、学べたりできるように、ゲームのエッセンスを取り入れて工夫することです。私たちの研究室では、人間の行動を分析するためにゲーミフィケーションを取り入れたシステムを開発し、様々な実験を行っています。本講演では、具体例を交えながら、それらの実験について紹介し、行動情報分析の面白さや実験実施上の留意点などについてお伝えし、その楽しさをご紹介します。</p>			

【人文・文化】

F-1	工藤 裕子	クドウ ヒロコ	<a href="#">法学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】 【オンライン】			
<p>人生100年時代の「食」を考える</p> <p>—ユネスコ世界無形文化遺産に登録されたイタリア料理の起源とその現代的意義—</p> <p>[講演概要]</p> <p>イタリア料理は2025年、ユネスコ世界無形文化遺産に登録された。地中海料理、ピザに続く登録である。一方、イタリアにおいて聖書に次ぐ歴史的ベストセラーである『厨房の学とよい食の術』を1891年に著し「イタリア料理の父」とも呼ばれるペッレグリーノ・アルトゥージは、90歳という長寿を全うした。各地域に伝わる伝統的な家庭料理を再評価した彼の功績は、イタリア料理におけるパスタの役割を確立したのみならず、食に科学的に向き合い、多文化がもたらす豊かさを受容するという教えにある。美食は人生100年時代に資するのか、考えてみたい。</p>			
F-2	阿部 幸信	アベ ユキノブ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p>ラーメンと人類史</p> <p>[講演概要]</p> <p>今や世界中で愛されている日本のラーメン。そのルーツが中国にあることはよく知られています。では、スープ麺を丼に盛り付ける料理が、中国で誕生したのはなぜでしょうか。またそれはいつ、どのようにして生み出されたのでしょうか。ラーメンには多くの謎が隠されています。それを読み解くことで、歴史と人間、そして自然環境との深い関係に迫ります。</p>			
F-3	阿部 幸信	アベ ユキノブ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p>漢詩と日本人</p> <p>—「風月同天」の東アジア—</p> <p>[講演概要]</p> <p>漢字や漢語をはじめ、日本は中国から多くの文化を取り入れてきました。中でも漢詩に読み込まれた風物は、日本人の考え方や感じ方に大きく作用し、その影響は現代にも及んでいます。今回は、王維・李白と阿倍仲麻呂の交友の物語をとおして、漢詩の中の「月」の描写が日本文化にもたらしたものを読み解きます。</p>			
F-4	阿部 幸信	アベ ユキノブ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p>東洋学誕生記</p> <p>—中華まんと宮沢賢治と「中国のルネサンス」—</p> <p>[講演概要]</p> <p>「東洋」という言葉は、外国では通じないことをご存じでしょうか。そこには、アジアで最初の近代国家を目指した日本の苦難の歴史と、それが生みだした矛盾と、そしてこれからの日本の可能性とが秘められています。とくに明治から大正にかけての時代を中心に、日本人が「東洋」といかに向きあってきたかを知ることで、これからの日本が国際社会で果たすべき役割について考えるヒントをつかみます。</p>			

F-5	阿部 幸信	アベ ユキノブ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<b>万里の長城とユーラシアの歴史</b>			
[講演概要]			
<p>中国を代表する歴史的建造物である万里の長城。月からも見えるとか、二千年以上の歴史をもつとか、遊牧民から農耕社会を守ったとかいわれます。しかし、それははたして事実でしょうか。万里の長城を軸にして、いわゆる「中国史」の虚実と、ユーラシア大陸の歴史の謎に迫ります。そこには、現代の東アジアや世界の情勢を考えるヒントが隠されています。</p>			
F-6	阿部 幸信	アベ ユキノブ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<b>金印から読み解く中国古代王朝</b>			
[講演概要]			
<p>歴史の教科書でもお馴染みの「漢委奴国王」金印は、2000年以上前に、中国からもたらされたものです。どうして黄金製のハンコが、中国から日本に運ばれたのでしょうか。あの金印の奇妙な形には、いったいどんな意味があるのでしょうか。金印の印面は、なぜ四角いのでしょうか。手のひらに載るほどの小さな金印を手がかりに、中国古代王朝の壮大な世界観を探ります。</p>			
F-7	大川 真	オオカワ マコト	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<b>日本人の心の原点を知る</b>			
<b>—神道における「神」観念—</b>			
[講演概要]			
<p>グローバル化やデジタル化が進むなかで、私たちは案外自分の足下を見ていないことがあります。日本の文化、思想や伝統宗教がそれにあたります。たとえば神社を参拝する際には手や口を清めますが、それはどのような思想や神話に基づくのでしょうか…この講演では、日本人の民族宗教と言われながらも、その教えや歴史が一般の人にはあまり知られていない神道について、基本的な内容をお話しします。</p>			
F-8	大川 真	オオカワ マコト	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<b>皇位継承の精神史</b>			
[講演概要]			
<p>令和の日本では皇位継承が大きな関心事となっています。現行の男系男子継承制は1947年制定の皇室典範に基づいていますが、その原型は明治皇室典範にさかのぼります。前近代には明確な成文法はなく、複数の歴史的アクターの関与によって継承が決定されてきましたが、人々は皇統維持に一定の秩序や道理を見いだしてきました。本講演では、古代から明治皇室典範に至る歴史を概観します。</p>			
F-9	小林 謙一	コバヤシ ケンイチ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<b>遺跡発掘でさぐる縄文の暮らし</b>			
<b>—考古学最前線—</b>			
[講演概要]			
<p>最新の研究から、縄文文化の始まりは15,000年以上前の氷河期に遡り、世界初の土器出現地の一つであることがわかりました。三内丸山遺跡のように、芸術性に富んだ土器文化を持ち、世界的にも例がない1万年以上の長さをもって日本列島に栄え、現代でも復元できない漆加工技術や木工技術がありました。日本文化の基盤となる縄文文化とその遺跡について、中央大学がおこなっている発掘を含めて考古学の最新研究を紹介します。</p>			

F-10	小林 謙一	コバヤシ ケンイチ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<b>災害の考古学</b> <b>—災害史研究および復興支援の一環として—</b> [講演概要] 2011年の東日本大震災は大変な災害でした。考古学的調査でも過去の地震・津波・洪水・火山噴火など災害痕跡が検出され、災害史研究として深められつつあり、将来の災害予防に貢献できるはずです。また、福島・岩手では復興が今も進められていますが、その中には文化財調査も関わっています。遺跡調査は復興の妨げにならないよう様々な工夫がなされ、全国の支援を受けつつ進められていますが、そのなかでも東北地方の歴史に関わる重要な発見が次々とされています。歴史を掘り起こし、地域の皆さんが故郷を誇りとする力となりたいと希望しています。			
F-11	小林 謙一	コバヤシ ケンイチ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<b>遺跡に見る日本古代の宗教観</b> <b>—縄文・弥生・古墳時代における変化—</b> [講演概要] 考古学の最新成果から、日本列島先史時代における儀礼の変化にみる「宗教観」の変化を探りたい。縄文時代は、装飾性のある土器、土偶祭祀、石棒祭祀などから自然への崇拜と子を産む女性への畏敬が感じられるのに対し、弥生時代からは農耕儀礼の発達、古墳時代からは先祖崇拜・威信財への傾斜が大きな特徴としてあげられる。自然環境や文化的・社会的な差異が、宗教観に大きく影響し、それらは現在の我々にも繋がりを示すと考えられるのである。遺跡や遺物からそれらを探りたい。			
F-12	小林 謙一	コバヤシ ケンイチ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<b>考古学入門</b> <b>—日本列島に暮らす人々の歴史を探るには—</b> [講演概要] 日本歴史を理解し、日本文化を考えていく上で、物質文化による再構成としての考古学的手法は重要性を増してきています。考古学の基礎を理解してもらう目的で、基礎的な考古学研究法である土器研究・集落論を簡単に説明します。その上で、具体的な研究紹介として、縄文、弥生、古墳時代の年代測定研究からみた時代区分についてみていきたいと思ひます。			
F-13	西川 広平	ニシカワ コウヘイ	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】 【オンライン】			
<b>文化遺産と博物館</b> <b>—地域活性化に向けたビジョン—</b> [講演概要] 地域創成がクローズアップされる現在、地元伝来する文化遺産の保存と活用をとおして、地域社会の活性化に向けた取り組みが注目されています。中でも、歴史や文化に関わる調査研究や資料収集・保存、展示、教育普及等の事業活動を行う博物館が、重要な役割を担っています。本講演では、文化財行政をめぐる最近の情勢とともに、博物館における新たな取り組みの事例を紹介します。			

<b>F-14</b>	<b>西川 広平</b>	<b>ニシカワ コウヘイ</b>	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式 : 【対面】【オンライン】</b>			
<b>記録された災害史</b>			
<b>—地震・噴火と日本列島の社会—</b>			
[講演概要]			
<p>近年、地震・噴火・風水害等、大規模な自然災害が相次いで発生する中、災害のシステムや避難・復興への対応を学ぶため、過去に発生した災害の記録が注目されています。それでは、こうした記録がどのように作成され、後世に語り継がれてきたのでしょうか。本講演では、過去に繰り返し発生した南海トラフ地震や富士山の噴火災害の歴史とともに、その記録が作成・継承された状況を紹介し、この問題について探ります。</p>			
<b>F-15</b>	<b>西川 広平</b>	<b>ニシカワ コウヘイ</b>	<a href="#">文学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
<b>講演形式 : 【対面】【オンライン】</b>			
<b>水資源の歴史学</b>			
<b>—治水と利水をめぐって—</b>			
[講演概要]			
<p>近年、相次いで日本列島の各地を暴風雨が襲い、大規模な洪水が発生して甚大な被害が発生している一方、私たちの生活や産業は、豊富な水資源によって支えられています。このように水資源は現代社会に大きな影響を及ぼしていることは言うまでもありません。水資源と人々との関わりの歴史を紐解くと、現代とは異なった考え方や取り組みを発見できます。本講演では、中世・近世における治水と利水の歴史を通して、自然と人々の生活との共存について考えます。</p>			

【教育・心理・哲学】

G-1	戸井 武司	トイ タケシ	<a href="#">理工学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】 【オンライン】			
<p><b>聴覚の謎に迫る！</b>  <b>一年齢により聞こえ方は異なるー</b>            [講演概要]            子供の聞こえ方は大人と何が異なるか、高齢になると聞こえ方がどのように変化するかなど生活に身近な聴力についてわかりやすく解説する。また、聴力の変化に対応して、生活空間における音環境を変えることで、生活を豊かにする「音」の魅力についても紹介する。</p>			
G-2	飯尾 淳	イイオ ジュン	<a href="#">国際情報学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<p><b>異文化間交流の世界</b>  <b>ーオンライン会議ツールを活用した国際交流ー</b>            [講演概要]            コロナ禍を経て教育のオンライン化は大きく進みました。オンラインのコミュニケーションツールが普及した成果として、オンラインで気軽に海外につながるができるようになった点があります。オンライン会議ツールと我々が開発した交流教育支援アプリを用い、グローバル感覚を育むことを目的として日本と海外の高校生・大学生を結んだ異文化交流教育を行うプロジェクトを、我々は2020年度から進めてきています。その概要と、成果について解説します。</p>			
G-3	佐藤 信行	サトウ ノブユキ	<a href="#">法務研究科教授 [講師紹介はこちら]</a>
講 演 形 式 : 【対面】			
<p><b>AI時代の教育と未来を考える</b>            [講演概要]            生成系AIの急速な発達、教育にも大きな影響を与えています。「AI代筆リスクからレポートは全廃して、期末試験一発勝負がよい」「AIは365日24時間付き合ってくれる外国語会話パートナー」「いや、むしろ外国語修得自体が不要に」等々百家争鳴ともいえる状態です。中央大学は、教育力研究開発機構を設置して新たな教育のあり方を研究していますが、講演ではその成果も踏まえて、AI時代の教育と未来について考えます。</p>			

【ビジネス】

H-1	三浦 俊彦	ミウラ トシヒコ	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>個人の強さと組織の弱さ</b></p> <p>—日本消費者・日本企業の特徴を、奈良・平安の歴史的起源から考える—</p> <p>[講演概要]</p> <p>日本の消費者は、世界一品質に厳しく、デザインやイメージも重視し、日本の技術者は、カイゼンのPDCAを回し続けて、匠の技を極めます。一方、そんな日本の消費者も集団としては世間の流行に流されますし、日本の企業トップは、有能な技術者・社員を束ねる組織的強さを発揮できていません。「個人の強さと組織の弱さ」という、コロナ禍でも垣間見えた日本の特徴を、奈良・平安の起源から説き起こし、これからの処方箋を提示します。</p>			
H-2	三浦 俊彦	ミウラ トシヒコ	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>日本マンガ・アニメの強さの秘密</b></p> <p>—世界を制した戦略と歴史的伝統—</p> <p>[講演概要]</p> <p>「ONE PIECE」が最多発行コミックとして2015年にギネス認定されたように、日本マンガ・アニメは世界を席巻しています。20世紀は米ディズニーの時代でしたが、21世紀は日本マンガ・アニメの時代のようなのです。この状況を、手塚治虫以来の日本マンガの革新、奈良・平安から江戸期に連なる日本人の美意識の伝統、さらにマンガ週刊誌・毎週放送TVアニメというフォーマット（規格）の確立の視点から、欧米とも比較しながら分析することによって、日本マンガ・アニメの強さの秘密に迫ります。</p>			
H-3	三浦 俊彦	ミウラ トシヒコ	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>日本の消費者はなぜ品質に厳しいのか</b></p> <p>—モノづくり大国日本の歴史的分析和これからの戦略—</p> <p>[講演概要]</p> <p>日本の消費者が品質に厳しいことは世界的に有名ですが、何故そうなったのでしょうか。その理由を奈良・平安まで遡り、真善よりも「清浄」という美的価値を重視する日本文化の特徴を明らかにし、欧米と比較しながら、歴史的に論証し、それが世界に冠たる日本のモノづくり大国を生み出したことを説明します。一方で、過剰品質のガラパゴス化や長時間労働という問題点も起きており、それらへ向けてのマネジメント的処方箋も提言します。</p>			
H-4	三浦 俊彦	ミウラ トシヒコ	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>クールジャパンの起源に迫る</b></p> <p>—日本人の美意識の歴史的分析和これからの戦略—</p> <p>[講演概要]</p> <p>これまで日本は自動車や家電などを代表にモノづくり大国と呼ばれていましたが、近年はアニメやゲームなど、モノではなくソフトにも世界が注目し、クールジャパンと呼ばれています。これは19世紀末の欧州で浮世絵などが流行したジャポニズムを彷彿とさせますが、このような日本人の美意識のルーツを奈良・平安までたどり、欧米と比較しながら論証します。またこれからのクールジャパン戦略も提言します。</p>			

H-5	杉浦 宣彦	スギウラ ノブヒコ	<a href="#">戦略経営研究科教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】 【オンライン】			
<p><b>暗号資産の将来を考える</b></p> <p>—新たな法規制と市場の発展予測、さらに投資家保護の側面を中心に—</p> <p>[講演概要]</p> <p>今年度にいよいよ暗号資産をめぐって金融商品取引法の改正予定されている。従来、決済のためのツールと期待されてきた暗号資産が投資のツールへと変化してきている。新たな投資ツールとして暗号資産の金融商品化を期待すべきものと捉えるべきか、また、新たなハイリスク商品と捉えるべきか、今後の市場予測と投資家保護の動きを見ながら、今後、暗号資産とどう付き合い方を考える。</p>			

【その他】

I-1	市場 俊之	イチバ トシユキ	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>中央大学オリンピック第1号</b>  <b>—長距離ランナーかつ人力車夫だった田代菊之助の生涯—</b></p> <p>[講演概要]</p> <p>中央大学オリンピック第1号は1924年パリ大会に参加した田代菊之助である。陸上長距離における学生選手であった彼は人力車夫でもあった。そのため参加資格に関する問題を惹起していた。結果的にパリ大会に向かうが、ケガのため競技成績は悪かった。また彼は、2度箱根駅伝も走っているが、それが中央大学卒業後だという謎を残している。ミステリアスな田代菊之助の生涯を物語る。</p>			
I-2	江口 匡太	エグチ キョウタ	<a href="#">商学部教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>裏切るか、信じるか：ゲーム理論で考える人間の選択</b></p> <p>[講演概要]</p> <p>ノーアウト満塁、2ボール1ストライクの1点もやりたくない状況で投手はストライクを投げるべきか、ボールで外すべきか？ボールを投げて3ボールになれば絶体絶命…。しかし、戦略的に考えると違った見方ができるので。スポーツから政治、経営戦略まで、身の回りで起きうる駆け引きの世界をゲーム理論の視点から考えます。</p>			
I-3	八木 茂典	ヤギ シゲノリ	<a href="#">理工学部准教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>高齢者の肩の痛みと治療</b></p> <p>[講演概要]</p> <p>厚生労働省の「国民生活基礎調査」によると、肩こりは、長年、女性の自覚症状の第1位、男性の第2位となっています。「国民病」の一つと言えるほど、多くの方が日常的に悩まされています。しかし、病院受診率は低く、より深刻な疾患である可能性もありますので、正しく理解しましょう。</p>			
I-4	八木 茂典	ヤギ シゲノリ	<a href="#">理工学部准教授 [講師紹介はこちら]</a>
講演形式 : 【対面】			
<p><b>高齢者の膝の痛みと治療</b></p> <p>[講演概要]</p> <p>厚生労働省によると、寝たきりなどの要介護の要因の約25%は、運動器障害によるものと報告されています。60歳代、70歳代では、2人に1人が膝の痛みを抱えています。約3割の人が「老化現象」として改善をあきらめているという報告があります。正しく理解し、健康への向き合い方を考えましょう。</p>			

## 講師紹介（法学部）

<b>井川 志郎</b>	<b>イカワ シロウ</b>	法学部教授	[ 博士（法学） ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
A-1 「ビジネスと人権」とは			
A-2 育成就労制度と外国人の人権			
[学歴]			
中央大学法学研究科民事法専攻博士後期課程修了(2015/03)			
中央大学法学研究科民事法専攻博士前期課程修了(2012/03)			
中央大学法学部国際企業関係法学科 卒業(2010/03)			
[主な職歴]			
中央大学法学部教授(2025/04-)			
中央大学法学部准教授(2023/04-)			
山口大学経済学部准教授(2019/11-2023/03)			
山口大学経済学部講師(2017/04-2019/10)			
独立行政法人 労働政策研究・研修機構アシスタント・フェロー(2015/04-2017/02)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100004522_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100004522_ja.html</a>			
<b>工藤 裕子</b>	<b>クドウ ヒロコ</b>	法学部教授	[ 公共政策学Ph.D. ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
C-1 オリンピックの今後を考える			
D-1 生成AIとは何か			
D-2 AI&ビッグ・データ時代のプライバシー			
E-1 ポピュリズムとは何か			
F-1 人生100年時代の「食」を考える			
[学歴]			
早稲田大学大学院政治学研究科政治学専攻博士後期課程単位取得満期退学(1995/03)			
早稲田大学大学院政治学研究科政治学専攻博士前期課程修了(1992/03)			
早稲田大学政治経済学部政治学科卒業(1990/03)			
[主な職歴]			
中央大学法学部教授(2005/04-)			
早稲田大学教育学部専任講師(2003/04より助教)(1998/04-2005/03)			
愛知淑徳大学現代社会学部専任講師(1995/04-1998/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100002834_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100002834_ja.html</a>			

只木 誠	タダキ マコト	法学部教授	[ 博士 (法学) ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
A-3 特殊詐欺と刑事法			
A-4 医師によるALS患者殺人事件をめぐって			
A-5 大規模災害や特殊感染症のパンデミックの発生と法			
A-6 医療過誤事例と刑法			
A-7 「犯罪」とはなにか、「刑罰」とは何か			
[学歴]			
中央大学法学研究科刑事法専攻博士後期課程満期退学(1989/03)			
中央大学法学研究科刑事法専攻博士前期課程修了(1984/03)			
中央大学法学部法律学科卒業(1981/03)			
[主な職歴]			
中央大学大学院法学研究科委員長(2023/11-)			
中央大学日本比較法研究所長(2008/11-2014/11)			
中央大学大学院法務研究科教授(2004/04-2014/03)			
中央大学法学部教授(2002/04-)			
獨協大学法学部教授(2000/04-2002/03)			
獨協大学法学部助教授(1995/04-2000/03)			
獨協大学法学部専任講師(1992/04-1995/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100002858_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100002858_ja.html</a>			

<b>橋本 基弘</b>	<b>ハシモト モトヒロ</b>	法学部教授	[ 博士 (法学) ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
A-8 フェイクニュース・陰謀論と民主主義の未来			
A-16 憲法改正を考える			
[学歴]			
中央大学法学研究科公法専攻博士後期課程単位取得満期退学(1989/03)			
中央大学法学研究科公法専攻博士前期課程修了(1985/03)			
中央大学法学部法律学科卒業 (1982/03)			
[主な職歴]			
中央大学副学長(2021/05-)(2014/11-2017/11)			
学校法人中央大学常任理事(2017/11-2020/06)			
学校法人中央大学理事(2017/05-2020/06)			
中央大学法学部長(2009/11-2013/10)			
中央大学法学部教授(2004/04-)			
高知県立高知女子大学文化学部教授(2002/04-2004/03)			
高知県立高知女子大学大学院人間生活学研究科兼務(2001/04-2004/03)			
高知県立高知女子大学文化学部助教授(憲法・法学)(1992/04-2002/03)			
高知県立高知女子大学文学部 (現高知県立大学文化学部) 専任講師(1991/04-1992/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100002883_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100002883_ja.html</a>			
<b>洞澤 秀雄</b>	<b>ホラサワ ヒデオ</b>	法学部教授	[ 修士 (政治学) ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
A-9 洋上風力発電ってどうなっているの? : 法から考える			
[学歴]			
早稲田大学政治学研究科政治学専修行政法専攻博士後期課程単位取得満期退学(1985/07)			
早稲田大学政治学研究科政治学専修行政法専攻修士課程修了(2000/03)			
上智大学法学部国際関係法学科卒業(1998/03)			
[主な職歴]			
中央大学法学部法律学科教授(2023/04-)			
南山大学法務研究科教授(2019/04-2023/03)			
南山大学法学部教授(2018/04-2019/03)			
南山大学法学部准教授(2012/04-2018/03)			
札幌学院大学法学部 准教授(2000/04-2012/03)			
Associate Professor, Faculty of Law, Sapporo Gakuin University(2009/04-2012/03)			
札幌学院大学(2003/10-2009/03)			
Lecture, Faculty of Law, Sapporo Gakuin University(2003-2009)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100004519_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100004519_ja.html</a>			

## 講師紹介（経済学部）

近廣 昌志	チカヒロ マサシ	経済学部准教授	[ 博士（金融学） ]
講演形式：【対面】			
[テーマ]			
B-1 金利上昇を味方にする金融知識			
B-2 円安と円高に対応する資産運用の世界			
B-3 キャッシュレス世界の新しい方向性			
B-4 金利の仕組みを学ぶ			
B-5 上場廃止を狙う、株式銘柄との付き合い方			
[学歴]			
中央大学商学研究科商学専攻博士後期課程修了(2011/03)			
中央大学商学研究科商学専攻博士前期課程修了(2005/03)			
中央大学商学部金融学科卒業(2001/03)			
[主な職歴]			
中央大学経済学部准教授(2022/04-)			
愛媛大学法文学部准教授(2017/04-2022/03)			
愛媛大学法文学部専任講師(2012/09-2017/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100002962_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100002962_ja.html</a>			

<b>山崎 朗</b>	<b>ヤマサキ アキラ</b>	経済学部教授	[ 博士（経済学） ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
B-6 サナエノミクスと地方創生			
E-2 ハイモビリティとローモビリティの対立			
E-3 人口減少時代の地域創生のデザイン			
[学歴]			
九州大学経済学研究科経済工学専攻博士課程単位取得退学(1986/03)			
九州大学経済学研究科経済工学専攻修士修了課程(1983/03)			
京都大学工学部合成化学科卒業(1981/03)			
[主な職歴]			
中央大学評議員(2023/05-)			
中央大学経済学部長(2019/11-2021/10)			
中央大学学長専門員(2015/02-2017/01)			
中央大学経済学部教授(2005/04-)			
九州大学経済学部経営学科長(2004/04-2005/03)			
九州大学大学院経済学研究院産業マネジメント専攻（MBA）教授(2002/04-2005/03)			
九州大学大学院経済学研究院教授(2000/04-2005/03)			
九州大学大学院比較社会文化研究科助教授(1994/04-2002/03)			
九州大学経済学部助教授(1993/04-2000/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100002999_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100002999_ja.html</a>			
<b>和田 光平</b>	<b>ワダ コウヘイ</b>	経済学部教授	[ 修士（経済学） ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
E-4 人口統計にまつわる誤解			
[学歴]			
中央大学経済学研究科経済学専攻博士後期中退(1997/03)			
中央大学経済学研究科経済学専攻博士前期修了(1993/03)			
中央大学商学部会計学科卒業(1991/03)			
[主な職歴]			
中央大学経済学部教授(2006/04-)			
中央大学経済学部助教授(1999/04-2006/03)			
中央大学経済学部助手(1996/04-1999/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003003_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003003_ja.html</a>			

## 講師紹介（商学部）

<b>阿部 雪子</b>	<b>アベ ユキコ</b>	商学部教授	[ 博士（法学） ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
A-10 生前贈与と相続税			
A-11 国際課税ルールを読み解く			
[主な職歴]			
中央大学商学部教授(2018/04-)			
カリフォルニア大学バークレー校 ロースクール客員研究員(2024/04-2025/03) (University of California, Berkeley, School of Law, Visiting Scholar)			
税務大学校専門官基礎研修講師(2018/04-2024/03)			
拓殖大学大学院商学研究科教授(2008/04-2018/03)			
拓殖大学商学部准教授(2004/04-2008/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003005_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003005_ja.html</a>			
<b>市場 俊之</b>	<b>イチバ トシユキ</b>	商学部教授	[ 博士（社会学） ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
I-1 中央大学オリンピック第1号			
[学歴]			
チュービンゲン大学大学院Institut fur Sportwissenschaft博士課程中退(1993/03)			
東京学芸大学教育学研究科修士課程修了(1983/03)			
東京学芸大学教育学部特別教科教員養成課程保健体育専攻卒業(1981/03)			
[主な職歴]			
中央大学保健体育研究所長(2021/04-)			
中央大学商学部教授(2004/04-)			
中央大学商学部助教授(1995/04-2004/03)			
中央大学商学部専任講師(1993/04-1995/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003012_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003012_ja.html</a>			

<b>江口 匡太</b>	<b>エグチ キョウタ</b>	商学部教授	[ 博士 (経済学) ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
B-7 データで見る日本経済			
I-2 裏切るか、信じるか：ゲーム理論で考える人間の選択			
[学歴]			
東京大学経済学研究科経済理論専攻博士修了(2000/02)			
東京大学経済学研究科理論経済学・経済史学専攻修士修了(1995/03)			
東京大学経済学部経済学科卒業(1992/10)			
[主な職歴]			
中央大学商学部教授(2013/04-)			
筑波大学システム情報系社会工学域 准教授(2011/10-2013/03)			
筑波大学大学院システム情報工学研究科准教授(2007/04-2011/09)			
筑波大学大学院システム情報工学研究科助教授(2005/03-2007-03)			
筑波大学大学院システム情報工学研究科 講師(2004/04-2005/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003018_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003018_ja.html</a>			
<b>斎藤 正武</b>	<b>サイトウ マサタケ</b>	商学部教授	[ 博士 (工学) ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
D-3 精密農業の社会実装とアグリDX			
[学歴]			
青山学院大学理工学研究科 経営工学専攻博士後期単位取得退学(1998/03)			
青山学院大学理工学研究科経営工学専攻博士前期修了(1994/03)			
青山学院大学理工学部経営工学科卒業(1991/03)			
[主な職歴]			
日本情報経営学会 理事(2024/04-)			
中央大学Aiデータサイエンスセンター副所長(2023/04-)			
一般社団法人 丸亀ICTクラブ監事(2022/04-)			
中央大学商学部教授(2018/04-)			
中央大学商学部准教授(2007/04-2018/03)			
中央大学商学部助教授(2005/04-2007/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003038_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003038_ja.html</a>			

<b>西川 可穂子</b>	<b>ニシカワ カホコ</b>	商学部教授	[ 博士 (理学) ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
D-4 海洋プラスチック汚染から学ぶエコライフ			
[学歴]			
お茶の水女子大学人間文化研究科人間環境科学専攻博士後期修了(2002/03)			
お茶の水女子大学家政学研究科生活環境研究センター修士修了(1991/03)			
広島大学生物生産学部卒業(1989/03)			
[主な職歴]			
中央大学情報農学部 (仮称) 開設準備室副室長(2025/03-)			
中央大学副学長(2024/04-)			
中央大学全学連携教育機構長(2024/05-)			
英国ケンブリッジ大学チャーチルカレッジ客員フェロー(2022/04-2023/01)			
厚生省国立医薬品食品衛生研究所客員研究員(2015/07-2021/06)			
中央大学副学長(2020/01-2021/05)			
中央大学商学部教授(2015/04-)			
中央大学商学部助教授(2005/04-2007/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003061_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003061_ja.html</a>			
<b>三浦 俊彦</b>	<b>ミウラ トシヒコ</b>	商学部教授	[ 博士 (商学) ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
H-1 個人の強さと組織の弱さ			
H-2 日本マンガ・アニメの強さの秘密			
H-3 日本の消費者はなぜ品質に厳しいのか			
H-4 クールジャパンの起源に迫る			
[学歴]			
慶應義塾大学大学院商学研究科商学専攻博士課程中退(1986/03)			
慶應義塾大学大学院商学研究科商業学専攻修士課程修了(1984/03)			
慶應義塾大学商学部卒業(1982/03)			
[主な職歴]			
中央大学図書館長(2021/4-)			
中央大学企業研究所長(2013/12-2021/03)			
中央大学商学部教授(1999/04-)			
中央大学商学部助教授(1990/04-1999/03)			
中央大学商学部専任講師(1989/04-1990/03)			
中央大学商学部助手(1986/04-1989/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003083_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003083_ja.html</a>			

## 講師紹介（理工学部）

庄司 裕子	ショウジ ヒロコ	理工学部教授	[ 博士（工学） ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
D-5 SNSの分析から技術に対する不安感を把握する			
[学歴]			
東京大学工学系研究科先端学際工学専攻博士修了(2000/09) 東京大学工学系研究科産業機械工学専攻博士単位取得退学(1996/03) 東京大学工学系研究科産業機械工学専攻修士修了(1991/03) 東京大学工学部機械工学科卒業(1989/03)			
[主な職歴]			
中央大学大学院理工学研究科委員長(2025/11-) 中央大学 理工学部長(2025/11-) 中央大学理工学部教授(2011/04-) 中央大学理工学部准教授(2007/04～2011/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003161_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003161_ja.html</a>			
竹内 文乃	タケウチ アヤノ	理工学部准教授	[ 博士（保健学） ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
D-6 AI・データサイエンス時代の健康にまつわる意思決定			
[学歴]			
東京大学医学系研究科健康科学・看護学専攻博士後期中退(2008/03) 東京大学医学系研究科健康科学・看護学専攻修士修了(2004/03) 東京大学医学部健康科学・看護学科卒業(2006/03) 東京大学教養学部理科II類修了(2002/03)			
[主な職歴]			
中央大学理工学部准教授(2022/4-) 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 助教(2014/10-2016/03) 独立行政法人国立環境研究所環境健康研究センター研究員(2012/05～2014/09) 東京大学 医学系研究科公共健康医学専攻生物統計学 助教(2008/04～2012/04)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003175_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003175_ja.html</a>			

<b>谷下 雅義</b>	<b>タニシタ マサヨシ</b>	理工学部教授	[ 博士（工学） ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ] E-5 備災：10のキーワード			
[学歴] 東京大学工学系研究科土木工学専攻博士中退(1992/03)			
[主な職歴] 中央大学理工学部教授(2008/4-) 中央大学理工学部准教授(2007/04-2008/03) 同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター（ITEC）客員フェロー(2005/01～2008/03) 中央大学理工学部助教授(1997/04～2007/03)			
[詳細プロフィール] <a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003178_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003178_ja.html</a>			
<b>檀 一平太</b>	<b>ダン イツペイタ</b>	理工学部教授	[ 博士（学術） ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ] D-7 ニューロマーケティング開発の最前線			
[学歴] 東京大学総合文化研究科広域科学専攻博士満期退学(1999/03) 東京大学総合文化研究科広域科学専攻修士修了(1996/03) 国際基督教大学教養学部理学科生物学専攻卒業(1993/03) University of Illinois at Urbana-Champaign Liberal Arts College その他(1992/09)			
[主な職歴] 中央大学情報農学部（仮称）開設準備室副室長(2025/03-) 中央大学理工学部教授(2013/04-) 自治医科大学（JMU）医学部 先端医療技術開発センター 脳機能研究部門准教授(2010/04-2013/03) 独立行政法人農業・食品産業技術研究機構食品総合研究所 主任研究員(2008/02-2010/03) 独立行政法人農業・食品産業技術研究機構食品総合研究所 研究員(2006/04-2008/01) 独立行政法人食品総合研究所 研究員(2005/02-2006/03)			
[詳細プロフィール] <a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003180_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003180_ja.html</a>			

<b>手計 太一</b>	<b>テバカリ タイチ</b>	理工学部教授	[ 博士 (工学) ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ] E-6 洪水とともに生きる社会へ — 流域治水と“納得”のつく合意形成			
[学歴] 中央大学理工学研究科土木工学専攻博士後期課程修了(2006/03) 中央大学理工学研究科土木工学専攻博士前期課程修了(2002/03) 中央大学理工学部土木工学科卒業(2000/03)			
[主な職歴] 中央大学理工学部教授(2021/04-) 富山県立大学工学部准教授(2014/04-2021/03) 富山県立大学工学部講師(2009/04-2014/03) 福岡大学工学部社会デザイン工学科助教(2007/04-2009/03) 福岡大学工学部社会デザイン工学科助手(2006/04-2007/03) 独立行政法人土木研究所水工研究グループ (水理水文) CREST研究員(2002/04-2006/03)			
[詳細プロフィール] <a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003187_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003187_ja.html</a>			
<b>戸井 武司</b>	<b>トイ タケシ</b>	理工学部教授	[ 博士 (工学) ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ] D-8 生活における「音」の効果 G-1 聴覚の謎に迫る!			
[学歴] 中央大学大学院理工学研究科精密工学専攻博士後期課程修了(1996/03) 中央大学大学院理工学研究科精密工学専攻博士前期課程修了(1989/03) 中央大学理工学部精密機械工学科卒業(1987/03)			
[主な職歴] 中央大学商議員(2021/10-2025/10) 中央大学理工学部教授(2004/04-) 中央大学理工学部助教授(1998/04-2004/03) 中央大学理工学部専任講師(1996/04-1998/03) 三菱電機株式会社中央研究所機械技術研究部(1989/04-1993/05)			
[詳細プロフィール] <a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003190_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003190_ja.html</a>			

<b>生田目 崇</b>	<b>ナマタメ タカシ</b>	理工学部教授	[ 博士 (工学) ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
D-9 生成AIが変えるビジネス			
[学歴]			
東京理科大学工学研究科経営工学専攻博士後期課程修了(1999/03)			
東京理科大学工学研究科経営工学専攻修士課程修了(1996/03)			
東京理科大学工学部第一部経営工学科卒業(1994/03)			
[主な職歴]			
中央大学理工学部 教授(2013/04-)			
専修大学商学部マーケティング学科 教授(2010/04-2013/03)			
専修大学商学部マーケティング学科 助教授(のち准教授)(2007/04-2010/03)			
専修大学商学部商業学科 専任講師(2002/04-2004/03)			
東京理科大学工学部第一部経営工学科 助手(1999/04-2002/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003201_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003201_ja.html</a>			
<b>八木 茂典</b>	<b>ヤギ シゲノリ</b>	理工学部准教授	[ 博士 (医学) ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
I-3 高齢者の肩の痛みと治療			
I-4 高齢者の膝の痛みと治療			
[学歴]			
東京医科歯科大学医歯学総合研究科生体支持組織学系専攻博士単位取得満期退学(2011/03)			
日本体育大学体育科学研究科博士前期修了(2007/03)			
東京医科歯科大学生体材料工学研究所専攻生その他(2006/03)			
社会医学技術学院理学療法学科 卒業(1999/03)			
東洋大学文学部哲学科卒業(1995/03)			
[主な職歴]			
中央大学理工学部准教授(2021/04-)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003253_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003253_ja.html</a>			

山村 寛	ヤマムラ ヒロシ	理工学部教授	[ 博士 (工学) ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
D-10 PFAS規制の展望と除去・分解技術の現在			
[学歴]			
北海道大学 科学技術コミュニケーター養成ユニット専科Bコースその他修了(2009/03)			
北海道大学工学研究科都市環境工学専攻博士修了(2008/03)			
北海道大学工学研究科都市環境工学専攻修士修了(2006/03)			
北海道大学工学部環境工学科卒業(2004/03)			
[主な職歴]			
中央大学理工学部教授(2020/04-)			
中央大学理工学部准教授(2015/04-2020/03)			
中央大学理工学部助教(2012/04-2015/03)			
旭化成ケミカルズ膜・水処理事業部マイクロザ技術開発部研究員(2009/04-2012/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003257_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003257_ja.html</a>			

## 講師紹介（文学部）

<b>阿部 幸信</b>	<b>アベ ユキノブ</b>	文学部教授	[ 博士（文学） ]
講演形式：【対面】			
[テーマ]			
F-2 ラーメンと人類史			
F-3 漢詩と日本人			
F-4 東洋学誕生記			
F-5 万里の長城とユーラシアの歴史			
F-6 金印から読み解く中国古代王朝			
[学歴]			
東京大学人文社会系研究科アジア文化研究専攻東アジア歴史社会専門分野博士終了(2002/09)			
東京大学人文社会系研究科アジア文化研究専攻東アジア歴史社会専門分野修士修了(1998/03)			
東京大学 文学部 歴史文化学科東洋史学専修課程（学科名変更）卒業(1996/03)			
東京大学 教養学部 文科III類 修了(1993/03)			
[主な職歴]			
中央大学文学部教授(2009/04-)			
中央大学文学部准教授(2008/04-2009/03)			
日本女子大学文学部准教授（職名変更）(2007/4-2008/03)			
日本女子大学文学部助教授(2006/4-2007/03)			
福岡教育大学教育学部助教授(2003/10-2006/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003270_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003270_ja.html</a>			
<b>大川 真</b>	<b>オオカワ マコト</b>	文学部教授	[ 博士（文学） ]
講演形式：【対面】			
[テーマ]			
F-7 日本人の心の原点を知る			
F-8 皇位継承の精神史			
[学歴]			
東北大学文学研究科文化科学専攻日本思想史専攻分野博士後期単位取得満期退学(2006/03)			
東北大学文学研究科文化科学専攻日本思想史専攻分野博士前期修了(2000/03)			
東北大学文学部史学科日本思想史学専攻卒業(1998/03)			
[主な職歴]			
中央大学文学部教授(2020/04-)			
中央大学文学部人文社会学科准教授(2017/04-2020/03)			
NPO法人古川学人指定管理 吉野作造記念館館長(2014/05-2017/03)			
東北大学大学院文学研究科 文化科学専攻日本思想史専攻分野(1999/04-2001/03、2007/04-2011/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003284_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003284_ja.html</a>			

<b>小林 謙一</b>	<b>コバヤシ ケンイチ</b>	文学部教授	[ 博士 (文学) ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
E-7 考古遺跡にみる世界遺産			
F-9 遺跡発掘でさぐる縄文の暮らし			
F-10 災害の考古学			
F-11 遺跡に見る日本古代の宗教観			
F-12 考古学入門			
[学歴]			
総合研究大学院大学大学院文化科学研究科日本歴史専攻博士課程修了(2004/03)			
慶應義塾大学大学院文学研究科史学専攻修士課程修了(1987/03)			
慶應義塾大学文学部民族学考古学卒業(1983/03)			
[主な職歴]			
中央大学文学部教授(2013/04-)			
中央大学文学部准教授(2008/04-2013/03)			
国立歴史民俗博物館研究部助教(2002/05-2008/03)			
金沢大学埋蔵文化財調査センター助手(1998/03-2000/12)			
目黒区大橋遺跡調査会主任調査員(常勤)(1992/06-1998/01)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003296_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003296_ja.html</a>			
<b>西川 広平</b>	<b>ニシカワ コウヘイ</b>	文学部教授	[ 博士 (史学) ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
F-13 文化遺産と博物館			
F-14 記録された災害史			
F-15 水資源の歴史学			
[学歴]			
中央大学文学研究科日本史学専攻博士後期課程修了(2011/03)			
中央大学文学研究科国史学専攻博士前期課程修了(1998/03)			
中央大学文学部史学科国史学専攻卒業(1996/03)			
[主な職歴]			
中央大学文学部教授(2022/04-)			
中央大学文学部准教授(2017/04-2022/03)			
山梨県立富士山世界遺産センター 学芸員 (山梨県立博物館併任) (2016/04-2017/03)			
山梨県知事政策局富士山保全推進課 副主査 (山梨県立博物館併任) (2014/04-2016/03)			
山梨県立博物館 学芸員(2005/04-2014/03)			
山梨県教育委員会学術文化財課 学芸員(2001/04-2005/03)			
八王子市郷土資料館 専門員(1997/04-2001/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003335_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003335_ja.html</a>			

## 講師紹介（総合政策学部）

中村 周史	ナカムラ チカフミ	総合政策学部准教授	[ 博士(商学) ]
講演形式： 【対面】			
[テーマ]			
D-11 大学は今、何を教えているのか			
D-12 仕事と暮らしに役立つAI			
[学歴]			
一橋大学商学研究科博士後期修了(2011/03)			
一橋大学商学研究科修士修了(2008/03)			
一橋大学商学部商学科卒業(2007/03)			
[主な職歴]			
九州大学大学院経済学研究院学術共同研究者(2025/04-)			
中央大学総合政策学部准教授(2015/04-)			
中央大学総合政策学部学部長補佐(2019/11-2023/10)			
九州大学経済学研究院講師(2012/04-2015/03)			
杏林大学総合政策学部 助教(2011/04-2012/03)			
独立行政法人日本学術振興会特別研究員（DC2）（2009/4-2011/3）			
財団法人国際通貨研究所 研究員(2009/02-2009/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003387_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003387_ja.html</a>			

## 講師紹介（国際経営学部）

深町 英夫	フカマチ ヒデオ	国際経営学部教授	[ 博士（学術） ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
C-2 中国の将来 日本の針路			
C-3 中国政治体制100年			
C-4 台湾海峡問題とは何か			
[学歴]			
東京外国語大学地域文化研究科地域文化専攻博士後期課程修了(1996/03)			
ハーバード大学歴史東アジア言語課程(1995/05)			
東京外国語大学地域研究科地域研究専攻修士課程修了(1992/03)			
京都大学文学部哲学科美学美術史学専攻卒業(1988/03)			
[主な職歴]			
中央大学人文科学研究所所長(2021/04-)			
中央大学国際経営学部教授(2019/04-)			
中央大学国際経営学部学部長補佐(2019/04-2019/10)			
中央大学国際経営学部開設準備室副室長(2018/11-2019/03)			
中央大学経済学部教授(2004/04-2019/03)			
中央大学経済学部助教授(1998/04-2004/03)			
中央大学経済学部専任講師(1996/04-1998/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003429_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003429_ja.html</a>			

## 講師紹介（国際情報学部）

飯尾 淳	イイオ ジュン	国際情報学部教授	[ 博士（工学） ]
講演形式：【対面】			
[テーマ]			
D-13 最新AIの活用方法			
D-14 来るべきSociety 5.0な社会とは			
D-15 データビジュアライゼーションの世界			
E-8 人の行動を科学する方法			
G-2 異文化間交流の世界			
[学歴]			
大阪大学基礎工学研究科システム創成専攻博士後期単位取得満期退学(2007/03)			
東京大学工学系研究科計数工学専攻修士修了(1994/03)			
東京大学工学部計数工学科卒業(1992/03)			
[主な職歴]			
中央大学国際情報学部教授(2019/04-)			
モンクット王工科大学ラートクラバン校工学部客員研究員(2025/10-2026/05)			
中央大学文学部社会情報学専攻教授(2014/04-2019/03)			
中央大学文学部社会情報学専攻准教授(2013/04-2014/03)			
株式会社三菱総合研究所主席研究員(2011/04-2013/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003436_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003436_ja.html</a>			

## 講師紹介（法務研究科）

<b>小林 学</b>	<b>コバヤシ マナブ</b>	法務研究科教授	[ 修士（法学） ]
講演形式：【対面】			
[テーマ]			
A-12 温故知新で読み解く民事裁判の歩み			
A-13 簡単にできる！？本人訴訟の現在			
[学歴]			
中央大学法学研究科民事法博士後期単位取得満期退学(2001/03)			
早稲田大学法学研究科民事法学専攻修士修了(1997/03)			
中央大学法学部法律学科卒業(1993/03)			
[主な職歴]			
中央大学大学院法務研究科教授(2018/04-)			
桐蔭横浜大学メディアエイション交渉研究所所長(2015/04-2018/03)			
桐蔭横浜大学大学院法務研究科法務専攻長(2015/04-2018/09)			
桐蔭横浜大学大学院法務研究科教授(2014/04-2018/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003480_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003480_ja.html</a>			
<b>佐藤 信行</b>	<b>サトウ ノブユキ</b>	法務研究科教授	[ 博士（法学） ]
講演形式：【対面】			
[テーマ]			
A-14 AIは法システムの破壊者か			
G-3 AI時代の教育と未来を考える口			
[学歴]			
中央大学法学研究科公法専攻博士後期単位取得満期退学(1992/03)			
中央大学法学研究科公法専攻博士前期修了(1998/03)			
中央大学法学部法律学科卒業(1985/03)			
[主な職歴]			
中央大学教育力研究開発機構長(2021/04-)			
中央大学副学長(2020/07-)			
中央大学大学院法務研究科教授(2006/04-)			
尚美学園大学大学院総合政策研究科教授(2004/04-2006/03)			
尚美学園大学総合政策学部教授(2001/04-2006/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003485_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003485_ja.html</a>			

土田 伸也	ツチダ シンヤ	法務研究科教授	[ LL.M. ( Universität Würzburg ) ]
講演形式： 【対面】			[ 修士 (法学) ]
[テーマ]			
A-15 PTAで悩んでいませんか？			
[学歴]			
中央大学法学研究科公法専攻博士後期課程単位取得退学(2003/03) ヴュルツブルク大学大学院 (LL.M.) 修士課程修了(2000/03) 中央大学法学研究科公法専攻博士前期課程修了(1997/03) 中央大学法学部法律学科卒業(1994/03)			
[主な職歴]			
中央大学大学院法務研究科教授(2014/04-) 中央大学大学院法務研究科准教授(2009/09-2014/03) 愛知県立大学外国語学部ドイツ学科准教授(2007/04-2009/09) 愛知県立大学外国語学部ドイツ学科講師(2003/04-2004/03)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003490_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003490_ja.html</a>			

## 講師紹介（戦略経営研究科）

杉浦 宣彦	スギウラ ノブヒコ	戦略経営研究科教授	[ 博士（法学） ]
講演形式： 【対面】 【オンライン】			
[テーマ]			
H-5 暗号資産の将来を考える			
[学歴]			
中央大学法学研究科民事法専攻博士後期修了(2004/03)			
中央大学法学研究科国際企業関係法専攻修士修了(2000/03)			
中央大学法学部政治学科卒業(1989/03)			
[主な職歴]			
中央大学大学院戦略経営研究科教授(2008/04-)			
中央大学ビジネス・スクール開設準備室教授(2007/05-2008/03)			
中央大学法学部兼任講師(2006/04-2007/05)			
金融庁総務企画局政策課金融研究研修センター研究官(2001/08-2006/03)			
香港海上銀行(1989/04-2001/07)			
[詳細プロフィール]			
<a href="https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003512_ja.html">https://c-research.chuo-u.ac.jp/html/100003512_ja.html</a>			